

## 平成 31 年度特色選抜による生徒募集要項において、前年度募集要項から追加及び変更した主な内容

### 7 小論文（作文）、実技検査及び面接の日程等

#### (4) 実技検査の実施方法

ア 実技検査Ⅰ 英語を聞いたり読んだりして、その概要や要点の適切な理解の度合い及び自分の意見を述べることができるかどうかを問います。

イ 実技検査Ⅱ 個人面接形式で行います。内容等及び評価項目は a、b のとおりです。

##### a 実技検査Ⅱの内容等

形 式	時 間	内 容
個人面接	約 5 分	<p>1 分 30 秒以内の自己 PR(プレゼンテーション)を英語で実施する。自己 PR 実施後、その内容に対して、面接官が英語で 2 つの質問をする。それらの質問に対して、英語で答える。 プレゼンテーションは以下に従って行うこと。</p> <p>I am _____.</p> <p>下線部に入る語句は自由です。プレゼンテーションにおいて原稿(別紙)の持ち込みを認めます。</p> <p>【具体例】</p> <p>I am <u>Taro Hokusetsu. I like Habatan. I am going to tell you about Habatan. …</u></p>

※ この検査は、プレゼンテーションを行う土台となる積極性や資質に重きをおいて、次の b における評定項目に沿って評価するものであり、英語力やプレゼンテーションの技能のみを問うものではありません。

##### b 実技検査Ⅱ（個人面接）の評定

評定項目	主な内容
(1) 態度・表現力	表情や話し方に関する評価（声・表情・所作）
(2) 意欲・積極性	伝えようとする姿勢に対する評価
(3) 独創性・着眼点	伝える内容に関する評価
(4) 構成力	プレゼンテーションの構成に関する評価（論理性・時間管理）
(5) 対応力	プレゼンテーション後の質問に関する評価